

平塚市美術館 特集展

ひらのきょうこ
平野杏子展

2007年 2008年
11月10日(土)～1月20日(日)

待望久しい平塚ゆかりの作家・平野杏子、
作品が一堂に。



《菩提樹の下のある日》1970年

■ 展覧会について

平塚在住の洋画家、平野杏子(ひらのきょうこ・1930～)の公立美術館ではじめての本格的回顧展を開催します。

平野杏子は、現在の神奈川県伊勢原市に生まれ、大久保作次郎、長屋勇、三岸節子に師事。具象的な風景、静物に早熟の才をみせ、しだいに仏教に傾倒し、抽象的な画風による大作を発表。1954年より平塚にアトリエを構え、以後、湘南文化の中心として活躍。潮展に創立時から携わり出品するほか、60年代後半の幻想的抽象絵画に時代的な役割を果たします。インドや韓国での精力的な取材を行い、本人による慶州南山磨崖仏拓本が2006年に国立九州博物館に寄贈され、またサロン・ド・メ展への招待出品など、国内外で幅広く活躍しています。

本展では、1951年の旺玄会展出品作品から最新作にいたる約40点の油彩、版画、立体作品により、多彩な作品世界を回顧します。

■ 展覧会名 平野杏子展

■ 主催 平塚市美術館

■ 後援 神奈川新聞社・tvk(テレビ神奈川)

■ 会期 2007年11月10日(土)

～2008年1月20日(日)

■ 開館時間 午前9:30～17:00(入場は16:30まで)

■ 休館日 毎週月曜日(12月24日、1月14日は開館)

1月15日 年末年始(12月29日～1月3日)

■ 会場 平塚市美術館 展示室1

■ 観覧料金 一般200円(140円)、高大生100円(70円)

*()内は20名以上の団体料金。

*次の方々は無料

○中学生まで、第2、4土曜日の高校生

○平塚市民で身体障害者手帳・療育手帳の交付を受けた方及び付添1名、平塚市民で60歳以上の方

■ 交通機関

JR 東京駅から東海道線で約1時間。JR 平塚駅より徒歩20分。または、平塚駅北口(東口改札)より神奈川中央交通バス10番線乗り場からバス停「美術館入口」下車徒歩1分。無料駐車場70台。

■ 関連事業

○学芸員によるギャラリートーク

11月10日(土)、12月8日(土)14:00～15:00
展示室1(申し込み不要・観覧券をお求めください)

■ 同時開催

○所蔵名品選—自然を描く—展

9月28日(土)～11月25日(日)

○所蔵品による冬展

11月29日(木)～2008年1月27日(日)

■ お問い合わせ

○展覧会担当 勝山滋

○住所 〒254-0073 神奈川県平塚市西八幡1-3-3

○TEL 0463-35-2111 FAX 0463-35-2741

○E-mail art-muse@city.hiratsuka.kanagawa.jp

○WEB www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/art-muse/

主な出品作品



①《庭の壺》1953年
第8回日展



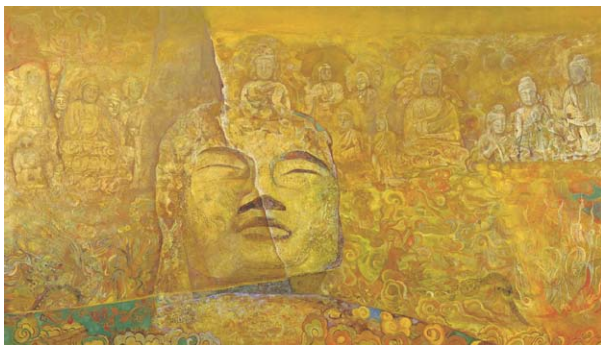
②《静寂》1963年 当館蔵
エコール・ド・トウキョウ ロス展



③《ポロブドールの善財童子》1974年
第6回潮展



④《菩提樹の下のある日》1970年
第2回潮展



⑤《磨崖仏讃 I 》1978年

※本展出品の作品画像をご希望の方は下記までお問い合わせください。

〒254-0073 平塚市西八幡 1-3-3

TEL : 0463-35-2111

FAX : 0463-35-2741

E-mail : art-muse@city.hiratsuka.kanagawa.jp

広報担当 森岩